

小さい子へ優しいまなざし(4月)

令和4年度4月。ぱんだ組は2歳児8名と1歳児2名のみんなで10名のクラスです。うさぎ組は1歳児8名のクラスです。

どれがすき?



1・2! 1・2!
ころばないように
きをつけて!



ちょうだい!



よしよし!
ちいさくて
かわいいね!

いーいーよ!



一人ひとりが「ぱんだ組になったよ」という自覚を持ち始め、遊びの中で1歳児のうさぎ組さんに優しく接する姿がよく見られています。自分が使っているおもちゃをサッと貸してあげたり、ぱんだ組さんが使っているものを1歳児のうさぎ組さんが取ってしまっても怒らなかったり、絵本を読んであげたり、微笑ましい場面が多く見られています。散歩中も「うさぎ組さん、もう給食食べよるかな」と気にしたり「うさぎ組さんが寝てるから静かにしよう」と忍者になって静かにお昼寝の部屋まで行ったり・・・
今後もぱんだ組のお兄ちゃんお姉ちゃんぶりを発見するのが楽しみです。

ちょっとまってね。
はかせてあげるよ。



砂がはいっちゃったんだ!

ありがとう



2歳児さん同士で靴を履かせてあげています。靴に砂が入ってしまったって困ってるお友だちを見るとほっておけないぱんだ組さん。上手にはかせてあげていました。

なかないで!

うさぎ組(1歳児クラス)



ミルクどうぞ!



1歳児のお友だちも自分より小さい泣いている子に対して、「よしよし」と頭をなでてあげる優しい姿が見られています。また、人形にミルクを飲ませてあげてお世話をする子も出てきました。